【ニュース】ビオラの種まきを行いました

令和８年１０月７日、第５回となる学生参画型環境配慮活動を実施しました。

今回は、ビオラの種まきを行いました。参加した学生たちは、ビオラの成長を楽しみにしながら一つひとつ丁寧に作業を進め、プランター３０個分の種をまきました。

当日は、初めて参加した学生だけでなく、これまでの活動にも参加している学生の姿も見られました。活動を重ねる中で、少しずつ参加する学生が増え、活動への関心が広がっていることが感じられました。

また、学生同士で協力しながら作業を進める様子も見られ、交流を深めるよい機会となりました。活動後には、「次回も参加したい」「チューリップの球根植えにも参加したい」といった声も聞かれ、活動に意欲的に取り組んでいる様子がうかがえました。

今後も学生と教職員が協力しながら活動を続け、より良いキャンパス環境づくりにつなげていきます。



